

（財）原子力発電技術機構 勝田工学試験所での試験項目

BWR 用ポンプ機器、原子炉格納容器、そのほかの各種工学試験や廃止措置技術確証試験を実施しています。

実施した主な試験

- BWR 再循環ポンプ耐久機能試験
- 超音波探傷等の検査技術開発
- 原子炉内蔵型再循環ポンプ実証試験
- 原子炉格納容器内での可燃性ガス燃焼挙動試験（小規模試験）
- 原子炉格納容器内での放射性物質除去試験（湿度効果）
- 土壌用走査測定方式の性能評価試験
- （建屋残存放射能等評価技術確証試験）
- 解体前放射能低減技術確証試験

実施中の主な試験

- コンクリート再利用技術・基本試験
- 原子炉遠隔解体システム技術確証試験

金属キャスク貯蔵技術確証試験



原子炉遠隔解体システム技術
（実スケール部分模擬試験体）

原子力発電所の廃止措置技術確証試験

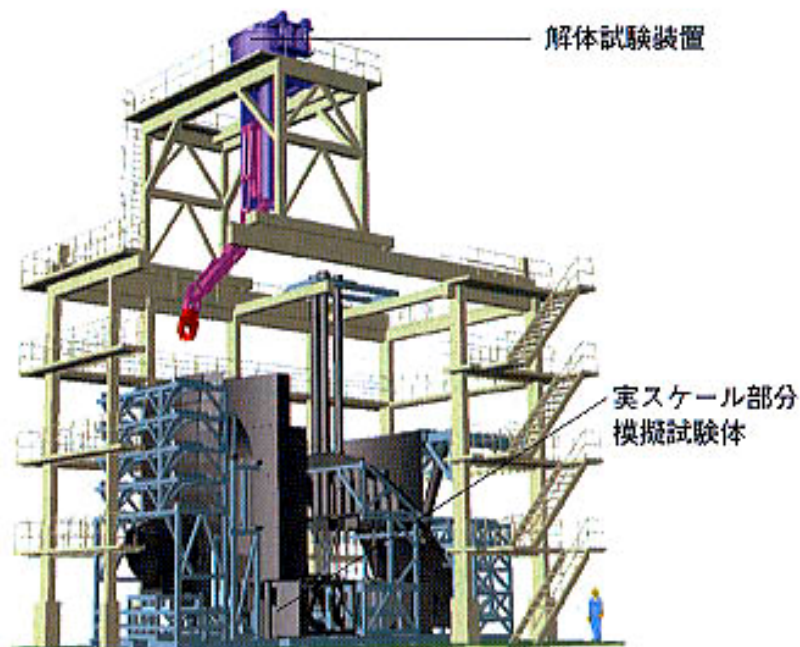
当機構では、将来、軽水炉を廃止する場合を考慮し、安全確実に廃止措置を進める技術、従事者の負担を軽減するための被ばく低減技術、作業を効率化・合理化するためのシステム化技術、環境負荷低減のための廃棄物量低減技術や廃棄物の再資源化技術などの確証に取り組んでいます。商業用原子力発電所の廃止措置については、日本原子力発電株式会社の東海発電所（ガス冷却炉）が平成10年3月に運転を終了し、引き続き廃止措置の段階に移行することになっています。

実施した試験

原子炉圧力容器の切断技術
生体遮へい壁の表層はく離技術
炉内構造物の切断技術
解体廃棄物の除染・放射線計測技術
解体前除染技術

実施中の試験

原子炉施設の遠隔解体技術 勝田工学試験所で実施中
残存放射性物質の測定技術
解体廃棄物（コンクリート・金属）の再利用技術
解体廃棄物処理技術（黒鉛 / 大型解体物 / 実機を活用した除染・放射線計測）



原子炉圧力容器遠隔解体試験装置（勝田工学試験所）